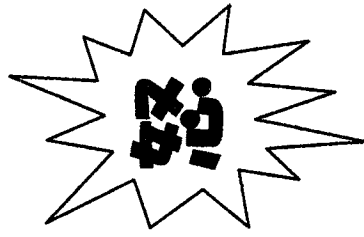


汚染水の流出が止まらない 福島原発収束せず、原因究明もなしで 再稼働、原子炉の輸出断固反対！

汚染水の抜本的解決は待ったなしの非常に重大な課題になっています。これを放置すれば日本の海が汚れ、漁が出来なくなる非常事態です。世界中に汚染が広がります。

政府はコスト優先・安全なおおざりの東電に対策を任せず、東電を破綻処理し、国が直接福島第1原発の事故収束と被害への賠償・除染に全責任を負う体制を一刻も早くつくるべきです。



10月13日(日)は東京で4万人の集会が開かれました。集会で作家の大江健三郎さんも「子どもたちが生きていける場所を保つことは本質的かつ現実的な問題です。絶対に譲ることはできない。原発再稼働の動きを押し返し続けよう。」と呼び掛けました。小泉前首相も講演で「千年、万年経過しても(廃棄物の)有害性が消えない処分場を作るために莫大な金を使うより、環境に優しいエネルギーに使う方が夢のある事業だ」と語っています。至極当然な結論だと思えます。国が汚染水問題の抜本的解決に全力を注ぎ、再稼働をせず、再生可能エネルギーに大きく舵を切るように運動を強めていきましょう。

「再稼働反対」「再生可能エネルギーへ転換」「子供の命を守ろう」江南からも声をあげ、行動を起こしましょう。

さよなら原発署名&パレードの予定

○ 署名
場所 平和堂前
日時 11月20日(火)
10:30から11:30



○パレード
場所 平和堂北東側出発
日時 11月10日(日)
12月1日(日)
10:00から40分程度

原発の無い日本の実現に向けて一緒に歩きましょう！



10.13 集会後のデモ行進の様子